

ここに書こう！

Slide 1:

Gabi 今日は、私たちのお茶事を発表したいと思います。

Slide 2:

Gabi 1.私たちのお茶事のテーマは「静けさ」です。

Alyssa 2.場所は富士山の上です。

Grant 3.時間は午前5時半です。

Gabi 4.夜明けなのでとても静かかもしれません。

Alyssa 5.とっても美しいだと思います。

Slide 3:

Grant 6.このように完全に静かな場所でおこなうお茶事はかんぺきだと思います。

Gabi 7.そして、雲の上で茶事すると天国のようです。

Alyssa 8.神様との一体感(いったいかん)を感じます。

Slide 4:

Grant 9.夜明けですから、日の出時にとても美しい場面が見られます。

Gabi 10.そして、四月に行くから、晴れになれば咲いて桜が見られます。

Slide 5:

Alyssa 11.準備ができたなら、にじり口から茶室に入ってください。

Grant 12..このま(床の間)のかけじくは「和敬清寂」です。

Gabi 13.Harmony, Respect, Purity, Tranquilityという意味です。

Alyssa 14.平和を願(ねが)う気持ちを表しました。

Slide 6:

Grant 15.懐石料理です。

Gabi 16.まずごはんと味噌汁と向付です。

Alyssa 17.味噌汁はよもぎ麩とかんぴょうの味噌汁です。

Grant 18..ご飯はおかわりもできます。

Slide 7:

Gabi 19.次に煮物です。

Alyssa 20.これ煮物はゆで卵、ときのこと人参と海老。

Grant 21.煮物はさい小さいにボウルを奉仕します。

Slide 8:

Gabi 22.春の時に本鱒が多いです。

Alyssa 23.四月だから主な焼き物は本鱒です。

Grant 24.そして、私たちのテーマは静かです。

Gabi 25.だから、シンプルな蓮根(れんこん)もあります。

Slide 9:

Alyssa 26.焼き物をいただきました後で八寸と酒をいただきます。

Grant 27.八寸はメキシコぽいのアボカドの味噌漬けです。

Gabi 28.アボカドはメキシコの食べ物ですが味噌は日本の食材(しょくざい)です。

Alyssa 29.私たちはメキシコ料理や日本料理が好きだからこの八寸を選びました。

Slide 10:

Grant 30.懐石料理の最後は湯藤(ゆとう)と香の物です。

Gabi 31.べったら漬けは東京から来ました。

Alyssa 32.私たちのお茶じは東京の富士山であるのでべったら漬けはいい洗濯(せんたく)ですね。

Slide 11:

Grant 33.懐石料理の後、お菓子を出します。

Gabi 34.四月だからお菓子は桜の餅と抹茶です。

Alyssa 35.お菓子の後、客は茶室をでます。

Slide 12:

Grant 36.客は待合(まちあい)で待ち、足をのぼします。

Gabi 37.富士山のむこうから日の出が見えてきました。

Alyssa 38.そして、山の麓(ふもと)に桜が咲いています。

Slide 13:

Grant 39.亭主は床の間のかけじくを花にかえます。

Gabi 40.花は春の花、辛夷です。

Slide 14:

Alyssa 41.後座の準備ができれば、

Grant 42.亭主(ていしゅ)はどらを鳴(な)らして後座の始まりを知(し)させます。

Gabi 43.客はもう一度(いちど)茶室に入ります。

Alyssa 44.そして濃茶をいただきます。

Slide 15:

Grant 45.つぎに、先のちゃばなのと似ている干菓子をいただきます。

Gabi 46.超甘くて春らしいお菓子です。

Slide 16:

Alyssa 47.干菓子をいただいた後で薄茶をいただきます。

Grant 48.濃茶より薄茶の方がもっとお湯を使うので重く感じません。

Slide 17:

Gabi 49.最後(さいご)に、客は扇子(せんす)をおいて亭主(ていしゅ)におじぎをし、感謝(かんしゃ)を表します。

Alyssa 50.そしてにじり口から茶室の外にでます。

Slide 18:

Grant 51.にじり口の向こうは夢のようです。

Gabi 52. 夜明けで、その日の始まり.

Alyssa 53. 特にその美しい日の出が見えて

Grant 54. 春の美しさを味わえます。

Gabi 55. 富士山の絶頂で、皆どのような気持ちになるのでしょうか。

Alyssa 56. この安(やす)らかな場所はお茶事のために完璧(かんぺき)になると思います。